



大宮ロータリークラブ

WEEKLY REPORT



2020年11月15日 No.3179

2020-2021 人と人の和から新しい絆が生まれる

令和2年11月15日(日) 国際ロータリー第2770地区 2020-2021年度 地区大会開催される



国際ロータリー第2770地区「2020-2010年度 地区大会」一般会員対象の「本会議」は11月15日(日)川口総合文化センター「リリア」に於いて午後12:30の中里ガバナーの点鐘で幕を開けました。

点鐘前のウエルカムプログラム、川口初午太鼓の豪快な太鼓演奏は迫力満点、素晴らしいオープニングでした。次第通りにプログラムは続き、RI会長代理の三木昭様(姫路RC)からは縷々ロータリーの神髄になる長いお話。そして埼玉県知事大野元裕様、川口市長奥ノ木信夫様とそれぞれ個性的な魅力ある祝辞・挨拶が続きます。中里ガバナーからは地区の現況報告に続いて各種表彰があり、永年在籍会員では我がクラブの岩井良彦パスト会長が在籍56年の最長年数で表彰されました。ちなみに長寿会員は96歳の方がおり、岩井会員は89歳です。

会は進んで途中のアトラクションで川口市立高校吹奏楽部によるこれまた素晴らしい演奏がありました。

そして地区の活動紹介、各グループ毎にガバナー補佐と会長・クラブの紹介がありましたが、コロナ禍の元、声を出さずに大きく手を振って存在をアピールしました。

記念講演は吉岡秀人氏の「これからの国際貢献～25年以上アジアの途上国医療の最前線で闘う医師からのメッセージ」と題して、恵まれないミャンマーでの小児外科医療に取り組み、今ではジャパンハートという機関で無料で小児医療を行っているとの紹介がありました。小児ガンの厳しい現状、患者の衝撃的な実態の映像も見せられ絶句です。残った会員達は息をひそめて話に聴きいていました。

今年の4月にテレビ「カンブリア宮殿」でも「どんな患者も断らない世界を救う医師」というタイトルで放映があり、第5グループのIMで講演会があったのを知り、もう一度講演をじかに聞きたいと思っていたのでとても感動しました。

最後に行われた抽選会では大宮クラブ、とても運が良いのか、ついていて3名の会員が上位当選しました。(山本さん去年は一番今年は二番、…苦勞は報われますね)

だいぶ時間もオーバーしましたが、覚悟して参加したので最後まで充実した会員大会でした。しかし7時間の着席は腰とお尻が痛くなった…。

文責：渋谷副会長



太鼓演奏



国歌斉唱



三木明RI会長代理



中里ガバナー挨拶



飯野ガバナー補佐・進藤会長



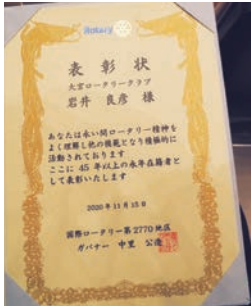
埼玉県知事 大野元裕様



中里ガバナーご夫妻・三木RI会長代理ご夫妻



中里ガバナー・岩井会員



45年以上の永年在籍者表彰状



永年在籍会員 岩井良彦 会員



コロナ対策
座席は
一つおきに



ポリオ寄付 山本委員長



第3グループ紹介 旗手 小坂ガバナー補佐幹事



クラブ紹介



ガバナー謝辞



最後まで残った我慢強いメンバー



記念講演 吉岡秀人氏



ジャパンハート パンフレット



川口市立高校吹奏楽部 演奏